

第4号
平成21年6月



放送大学千葉学習センター

THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN CHIBA STUDY CENTER



「個性的な発達」 それぞれの発達をあたたく包む空気を表現した作品です。作者：森田かほる
この作品は、本年度前期面接授業「デザインの基礎」で制作されたものです。
黒鉛筆により5mm以下の間隔で線を描き、その上に透明水彩絵の具を塗っています。

The more I learn, the more I realize I don't know.
The more I realize I don't know, the more I want to learn.
Albert Einstein:1879-1955

平成22年度開設「面接授業」科目、ただいま編成中です。

多くの在学生諸氏から、平成22年度に新たに開設が望ましいとお考えの「面接授業」科目・内容についてご意見・ご要望をいただきました。ありがとうございます。

ただいま、いただいたご意見・ご要望を可能な限り反映すべく、来年度「面接授業」の編成作業を行っております。最終決定にはしばらく時間を要しますが、どうぞ、来年度開設の「面接授業」にご期待ください。[関連記事：本誌4ページ。](#)

千葉学習センターホームページ、ただいまリニューアル中です。

ただいま、千葉学習センターでは、ホームページをリニューアル中です。

古い情報が掲載されたままになっておりますが、急いで修正作業を行っております。ご不便をおかけしてまことに申しわけありませんが、しばらく、お待ちください。

2階の「学習・集い室」をご利用ください。

これまで2階の図書室が放送大学図書館に併合されたことに伴い、その跡を、テーブル・椅子などを新調し、学生諸氏の自習や集いの場としてお使いいただけるようにしました。

また、その壁面には、学生諸氏の作品等を展示していただいております。

本誌『ちばがく』の表紙写真等を募集しています。

『ちばがく』は、放送大学千葉学習センターの内外への広報誌として、大切に育て上げて生きたいと考えています。本年4月に第1号を発行し、本号が4号になります。

これまで『ちばがく』の表紙写真には本センター職員が撮影した写真を使用してまいりましたが、今後は、学生諸氏が撮影された写真を活用させていただきたいと思っております。

季節の風景、人物など、さまざまな写真をお寄せください。デジタルカメラで撮影したデータを、CD-RやUSBメモリー等で保存され、本センター窓口までお持ちください。『ちばがく』の表紙や記事、千葉学習センターホームページ等で使用させていただきます。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

本年度より、公開講座を月例で開催いたします。

在学生はもとより広く市民に開かれた「公開講座」（聴講無料）を、本年度より月例で開催することになりました。

公開講座の講演テーマなどについて、多くの方々から、さまざまなご要望をいただいております。すべてのご要望に応えることはできませんが、可能な限りお寄せいただいたご要望を反映した公開講座を開設していきたいと考えています。お誘い合わせのうえ、ご参加ください。[関連記事：本誌7ページ。](#)

学部生、大学院生、「共修生」など、ただいま募集中です。

ただいま、放送大学では、本年度2学期入学生の募集、来年度大学院入学生の募集などを行っております。また、千葉学習センターでは、広く一般市民の方々が「面接授業」を聴講できる制度（「共修生」制度）を活用し、本年度2学期より、在学生の聴講に空きが生じる「面接授業」を希望者にお聞きいただけるようにいたします。[関連記事：本誌8ページ。](#)

放送大学特任教授
千葉学習センター所長 宮崎 清

客員教授 小森光夫（平成21年6月1日着任） 千葉大学名誉教授
専攻：国際法学 担当面接授業：国際社会の融和と協調を考える



「個と全体」「上から見ると下から見る」のバランス

6月から客員教授に就任しました。専門領域は国際法学です。

これまで専門を尋ねられて国際法と答えますと、「それは将来有望な領域である」とか、反対に「国際法は法と言えるのですか」などいろいろな反応が返ってきました。そのたびに多くの方にはその実像が理解されていないように感じていました。この短い文章で実像をまとめることは難しいので、国際法上の諸制度に共通する問題状況を述べることで、国際法学の課題と世界をお伝えしたいと思います。

1つは、国際社会の常識は何かという問題です。法の世界では常識的判断が求められることはしばしばですが、国内社会の場合には、長い歴史と人や地域の関係の緊密性を基礎にして、何が社会の常識かについてはある程度の共通理解があるように思います。なかには、自分の常識こそが世間の常識と言って憚らない独りよがりの方もいますが、それでは世間は納得しないでしょう。

しかし、国際社会においては、私の常識が世界の常識と言える場合はそう多くはありません。文化や社会状況が国や地域によってあまりにも異なっているからです。そのため、ある知見が国際社会に共通の常識と認められるためには、具体的な関係のなかで全体として正当な理由に裏付けられた約束事として理解されなければなりません。この全体として正当な理由を見出すことが、地球環境保護や資源配分など国際公共問題を扱う現在の国際法では、重要であると共に難しい課題です。個の利益に偏れば共通性は見出せませんし、個の利益を無視した全体性は全体を支える土台となる個々の国や人々にとって正当性を持たないものになります。共通の常識と認められるためには、2つのバランスが重要になります。国際法が多くの人に馴染みにくいとするれば、この意味での国際常識と個々の人の常識とがかみ合わないからかもしれません。

もう1つは、理念と実際の関係に関わる問題です。国内法秩序の場においても、環境状況や価値の変化に対して新たにどう対応するかを考える場合には、その対応を方向付ける理念が必要です。しかし、既に秩序化が進んでいる国内制度の場合は、国民生活を一変させるような変革は実際上困難であるために、理念も現実性を帯びていないと国民の支持を得られないように思います。

他方、国際関係においては反対に国際法上の制度が、さほど強い秩序の土台の上に載っていないために、極端な例では世界政府論や国際問題に関わる国内法制度の世界的一律化のように、しばしば問題を単純化し理念が現実から離れて論じられる傾向が見られます。いわゆるトップダウンの方法です。しかし、環境や考え方の変化に伴い制度を変える必要がある場合にも、経済成長と環境保護、人権保護と政治秩序の維持など問題が複合的に絡み合う現在の国際問題では、単純化された理念に基づく制度化は、逆に大きな副作用を伴うことがしばしばです。そうした副作用を防ぐためには、現実の条件を正確に分析した上で適切な理念を見出していくということが必要になります。いわゆるボトムアップの方法です。情報が意図的に操作され、統計が整備されない国際社会では、それ自体たいへんな作業ですが、その部分の考察を抜きに国際制度を構築することは、その制度の将来的な効果や安定性を損なうこととなります。その意味で、国際制度作りにおいては、上から考えることと下から分析することとを組み合わせることが重要になりますが、結果を得るためには実際にどう組み合わせればよいか、悩ましいところです。

少しむずかしい話になりました。2つの思考にはつながりがありますが、このような思考のバランスを意識しながら国際的な問題に取り組むことは視野を広げることになると確信しています。その点で皆さんの何らかのお役に立てればと思っています。

平成22年度「面接授業」の編成に向けて

来年度の千葉学習センターにおける「面接授業」の編成作業を行うに当たり、在学生の皆様から「開設が望ましい授業」についてご意見をうかがいました。多くの方がさまざまな要望を寄せてくださいました。ありがとうございます。

多様な要望のすべてに応えることはできませんが、寄せられたご意見を少しでも反映すべく、ただいま、来年度の「面接授業」の編成作業を行っています。

どのような要望が寄せられたか、次にご紹介いたします。

【外国語】

- ・英会話 ・韓国語入門中級 ・イタリア語：初めての人にもわかる入門レベル
- ・フランス語の日常会話

【人文系】

- ・ロシアの歴史 ・日本史：文学・宗教・絵画など
- ・西洋音楽研究：特定の時代・作曲家・作品を取り上げて専門的に
- ・日本音楽：日本音楽全般ないしは特定ジャンルを取り上げてわかりやすく
- ・西洋音楽作品研究 ・民族学と音楽：民族のなかの音楽、ロマ(ジプシー)音楽について
- ・音楽形成史：施法・調性、楽譜の歴史、楽器の発達史
- ・宗教と音楽：神楽の成り立ち、土着宗教と音楽 ・市民社会と音楽：
- ・キリスト教と音楽：歌う宗教としてのキリスト教、中世音楽の世界観、宗教改革の音楽への影響
- ・芸術哲学：音楽哲学的な視点で
- ・文学：古典の解説、短歌・俳句、漢文解説、表現としての文章力、書道
- ・千葉県の歴史：現地研修も含めて ・国立歴史民俗博物館での授業

【社会系】

- ・会計法、著作権法、刑法など ・歯科医師の役割：歯は命、骨も命
- ・医療体育入門 ・障害のある子どもの理解と支援
- ・社会福祉とソーシャルワーク ・福祉と医療、生活と福祉の科目を数多く
- ・音楽療法 ・公衆衛生 ・栄養学 ・食生活と健康を考える
- ・食品の成分と機能 ・食品の安全性を考える ・生活とリスク
- ・イスラム教とイスラム社会 ・民族紛争といわれる戦争について
- ・ユダヤ教とユダヤ社会 ・ものづくりの発想法・展開方法 ・デザインの立体編

【自然系】

- ・コンピュータ：エクセルのマクロ処理の設計
- ・マンション建築の構造と付属設備：耐震・免震構造の仕組み、防水や塗装、機械式駐車場など
- ・海洋の生物 ・菌類の生活様式 ・地理学：日本と世界
- ・房総半島の地学：千葉県立中央博物館での授業

【その他】

- ・卒業研究・大学院における研究テーマと研究方法

在学生の皆さんから寄せられた意見に応えられるいくつかの新たな授業を、来年度より開設することができそうです。最終決定までにはしばらく時間を要しますが、そのいくつかをご紹介しますと、次のようです。ご期待ください。

文化の伝承

健康な身体維持のメカニズム

国際社会の融和と協調を考える

中世の説話・和歌を紐解く

日本文化と国際理解教育：その現状と未来

日本近代文学：特に遠藤周作をめぐる

環境数理解析

パソコンを使いこなす

社会のなかの大学

地球温暖化を考える

介護を考える

『南総里見八犬伝』を読む

環境浄化機能材料の創製

「ヒト」はいかに「人」になるか：知の生成変換過程

地域資源に根ざした生活・空間づくり：イタリア編・台湾編・韓国編

16世紀イタリア宮廷のバンケット：食事・音楽・舞踏などの総合芸術としての宴の音楽と文化

西洋美術を学ぶ：私たちの芸術観どのように形作られたか

千葉県の「これまで」と「これから」を考える

感性を磨く：言葉には心と力がある

環境化学入門

狂言と遊ぼう

日本音楽を楽しもう

中国の道教

アインシュタインは何を考えたか

熱エネルギーの有効利用を考える

デザインの基礎：立体編

自分の音楽をつくろう

画像工学入門

回想法に基づく都市環境計画

自然セラピーの快適性・健康増進効果

千葉県立美術館で学ぶ

千葉学習センターのサークルを紹介します

放送大学の授業形態は、2つの柱から成り立っています。1つは、ラジオ・テレビによる授業です。もう1つは、教室等で講師が受講生に向けて講義・実験等を行う「面接授業」です。学生諸氏は、後者の「面接授業」において、直接互いの顔を合わせながら、相互の交流を深めています。

同じ学び舎に籍をおかれた方々が互いの交流を深めていくことができるのは、授業ばかりではありません。現在、千葉学習センターには、学生諸氏の主体的意思によって組織されたサークルが、本年4月時点で、20あります。

サークル活動は、学生諸氏のコミュニケーション力、協調性、行動力、忍耐力など、さまざまな社会性を培っていくことができる課外活動です。

千葉学習センターでは、それぞれのサークルがますます活発な活動を展開されていかれるよう願っております。サークル活動を志される方々に、現在どのようなサークルがあるか紹介します。

カウンセリング研究会 代表者：片岡美恵子	カウンセリングや臨床心理学について楽しく学びながら理解を深めていくことを目的としたサークルです
テニスクラブ コスモス 代表者：堀江周二	年齢・男女・技能を問わないメンバーでテニスを通じて会員相互の懇志輪を深めているサークルです
放送大学ソフトボールクラブ 代表者：岡部 勝	キャッチボール、バットの素振りだけでも楽しめるソフトボールを通じて、親交を培っているサークルです
翠空茶会〔茶道研究会〕 代表者：稲子 和夫	茶を通じての仲間づくりをモットーに、初心者や茶の湯に縁遠い方も、茶道を楽しんでいるサークルです
テニス同好会 若葉 代表者：竹内 征之	会員の健康維持、相互の親睦、技術の向上などを通じて学業を全うすることを目指すサークルです
放送大学フランス語友の会 代表者：江澤正樹	フランス語ばかりでなく、英語やドイツ語などの部会もあり、専攻の異なる方々が集まっているサークルです
放送大学シニアライフ研究会 代表者：星合重男	シニアライフを楽しむを標語に、60歳以上の男子学生が集い、楽しい話題提供などを行っているサークルです
古文書を読む会 代表者：庄野泰通	単に古文書を読むだけでなく研究的態度で臨みながら、日本の社会・経済・文化・生活を学ぶサークルです。
放送大学心理臨床研修会 代表者：内山直美	コラージュ療法実習、自律訓練法実習などを学びつつ、自己探求・啓発・実現などを目指しているサークルです。
スペイン語友の会 代表者：田中恒男	スペイン語およびスペイン圏の歴史や文化を学びつつ、知識と経験をより豊かに育むサークルです
放送大学千葉コンピューターユーザー 代表者：中込慶征	パソコンの操作技術の向上と共に、パソコンで遊ぶ・楽しむことを目指したサークルです
放大大インターネットサークル 代表者：上敷領武志	インターネットやパソコン通信を通じて会員相互の親睦を図ると共に、学生生活の充実を目指すサークルです
書道クラブ 翠乃会 代表者：結城 博	一流の講師から、筆の持ち方から始まりレベルに合った懇切丁寧な指導が得られる書を楽しむサークルです
ドイツ語学習会 代表者：佐藤克彦	ヨーロッパ連合（EU）をリードするようになったドイツの言葉と文化を学んでいるサークルです
テニスサークル テイクバック 代表者：国吉総子	テニスを愛し楽しむ同好会で、春の一泊合宿、秋の部内大会、暑気払いと忘年会などが年中行事のサークルです。
放送大学海洋クラブ 代表者：山本信行	海のスポーツなどにかわりのなかったシルバーエイジを中心に結成された、海のスポーツを楽しむクラブです。
中国語勉強会 代表者：橋本和佳	中国の国情・日中合作映画・歴史などを題材に、生きた中国語の発音を身に着けるサークルです
中南米文化研究同好会 代表者：齋藤富貴子	ヨーロッパ、アフリカ、インド、移民などの文化を背景にもつ多様・多彩な中南米文化を学習する集いです。
放送大学フランス語初歩の会 代表者：木村浩子	Alphabet（アルファベ）から始めて簡単な日常会話と文法のクリアを目的としているサークルです
空気をみる会 代表者：岡部 勝	自然のなかに身を置き、朝から夕方までの光を感じながら、「空気の色」をテーマに絵を描くサークルです

順不同



「愛の諸相」 講師：加藤隆 5月31日開催。多様な画像情報を駆使して、古今東西の愛の表現について熱演してくださいました。



「心の窓をひらくうた」 講師：宮野モモ子 6月28日開催。やさしくあたたかな思い出の息使いを感じながらみんなで合唱し、心の窓を拓いてくれる「うたの力」を再確認しました。

放送大学説明会のご案内

下記の日程で、放送大学説明会を開催いたします。

放送大学における授業内容、入学方法、取得可能な資格など、「いつでも、どこでも、だれでも」学べることができる放送大学についての説明会です。個々のご質問にも、お応えいたします。

ぜひ、お越しください。

場所：放送大学千葉学習センター

日時：6月28日（日）13:00～

7月11日（土）13:00～

8月8日（土）13:00～

8月16日（日）13:00～

在学生の皆様、知人・友人に、大学説明会があることをご案内ください。

これからの公開講座への要望：公開講座出席者へのアンケート結果

千葉学習センターでは、本年度より、広く市民に開かれた公開講座を月例で行うことにしました。

どのようなテーマを多くの方が望まれていらっしゃるか、これまでの公開講座の参加者にご意見を寄せていただきました。下記のように、実にさまざまなご希望が寄せられました。ご意見をお寄せくださった方々に、感謝申し上げます。

すべてのご希望を叶えることはできませんが、可能な限りお寄せくださったご希望に応えられるよう、今後の月例公開講座を計画してまいります。

- ・宇宙科学
- ・医療問題
- ・江戸時代の武家生活
- ・不況、雇用、介護などの今日的社会問題
- ・源氏物語
- ・広重の続編
- ・深刻化する経済の打開策
- ・日本と欧米の国会審議・国会議員
- ・マンション問題：老朽化と建替え、共同生活に伴う権利制限問題
- ・各種スポーツの経営と地域連携
- ・資本主義社会の成熟化とあるべく世界の動向
- ・思春期・青年期における問題行動への対処と接し方
- ・ネット犯罪の被害者にならないために
- ・少年裁判
- ・民主主義の発展と人権の拡大・制限
- ・死刑廃止問題
- ・アフリカの現状と日本の支援
- ・千葉の地域活性化の現状と課題
- ・最新の脳神経学
- ・グローバリゼーションに関する総合的・多面的検討
- ・刑法学の歴史的問題
- ・歴史にみるアジア民族
- ・地域の子どもや大人の活力をどう活かすか
- ・「もったいない」思想の拡大
- ・日本の食料自給率を上げるのにはどうしたらよいか
- ・日本の古都
- ・人はなぜ旅をするのか
- ・世界から見る21世紀日本の1・人口・環境・国土
- ・イスラム教と国際問題
- ・不動産に関する市場の動向
- ・放送大学のガイダンス
- ・今日の世界同時不況と昭和恐慌はどのように違うか
- ・都市生活に関するさまざまな問題
- ・福祉・生活支援・介護・医療・年金
- ・平安時代後期の日本美術
- ・幕張地区の開発史
- ・動植物誌
- ・千葉の地誌・歴史
- ・天文学
- ・俳句：芭蕉の「奥の細道」
- ・江戸風俗と今日
- ・江戸名所図会
- ・和歌・短歌のつくり方
- ・古代史
- ・日本文学
- ・経済構造のやさしい科学
- ・市民参加による刑事裁判
- ・地球温暖化による地球の変化
- ・デジタル放送の特徴と課題
- ・1930年代の不況と今日の比較
- ・日本と世界の古代から近世の歴史
- ・文学にみる愛の表現
- ・親子論の変遷
- ・地球温暖化と科学技術
- ・金融危機後の日本と世界
- ・人口問題と食糧問題 日本は何を
- ・生物進化と遺伝子の解明
- ・日本経済と米国
- ・東アジアの経済・政治状況と日本
- ・日本の国境問題
- ・企業とうつ病
- ・大麻問題・未来予測
- ・隣国中国のこれから
- ・パレスチナ問題、
- ・最近のロシアをめぐる状況
- ・裁判員制度を警察・検察の立場で考える
- ・日本農業に夢はあるか
- ・アジアの音楽
- ・食生活の変化と生活習慣病の関連

これからの月例公開講座のお知らせ

宮崎所長	伝統的工芸の魅力	7月18日(土)	
	13:30~15:30	於・船橋市公民館	TEL:047-434-5551
宮崎所長	地域の華に基づいて	7月23日(木)	
	13:30~15:30	於・富里市公民館	TEL:047-693-1111
前田客員教授	大学で学ぶ教養とは	8月8日(土)	
	15:30~17:00	於・放送大学附属図書館	TEL:043-298-4367
植田客員准教授	地域アイデンティティの創生	9月12日(土)	
	15:30~17:00	於・千葉学習センター	TEL:043-298-4367
山本客員教授	蘭を育て楽しむ	10月17日(土)	
	15:30~17:00	於・放送大学附属図書館	TEL:043-298-4367

講師・テーマ・日時が決定次第、随時、ご案内いたします。

参加希望の方は、電話等でお申し込みください。

「共修生」募集のご案内

共に学んでみませんか～「共修生」募集～

放送大学は、生活スタイルや目的に応じて、ご自分のペースで、「いつでも、どこでも、誰でも」学ぶことができる通信制大学です。

千葉学習センターでは、本年度2学期（本年10月より来年1月）から、「共修生（きょうしゅうせい）」と称し、本学の正規授業である「面接授業」（教室等において担当教員が行う授業）を一般の皆様が広く聴講できる機会を設けます。

「共修生」は、本学に在籍しなくても、千葉学習センターで開設される面接授業を聴講することができます。在學生と共に、お望みの知識・教養を深めていくことができます。

ただし、「共修生」が聴講できる面接授業は、在學生の科目登録終了後に空席（空き定員）がある科目のみとなります。「面接授業」は1時間25分の授業8回で完結します。また、「共修生」には習得単位をお出しすることはできません。

聴講料は、1科目あたり5,500円です。入学科は不要です。

詳細につきましては、千葉学習センター教務係へお問い合わせください。

問い合わせ先：放送大学 千葉学習センター
〒261-8586
千葉市美浜区若葉2-1-1
電話：043-298-4367

在學生の皆様へ

本学学生ではない一般の方々が「面接授業」を聴講できる制度「共修生」を本年2学期より開始します。在學生も、一度修得した科目の再受講など、単位修得はできませんが、「共修生」として学習が可能です。

「共修生」として受講される場合には、1科目あたり5,500円が必要です。

「共修生」制度のことを、ぜひ、友人・知人にご紹介ください。

平成21年度第2学期学生募集のご案内：学部生 大学院生

放送大学では、ただいま、本年度第2学期の学部生ならびに大学院生の学生募集を行っています。出願期間は、次のようです。

インターネット出願 平成21年6月1日（月）9時～平成21年8月31日（月）18時

郵送出願 平成21年6月15日（月）～平成21年8月31日（月）[必着]

在學生の皆さんは、友人・知人にご案内ください。

お問い合わせは、放送大学千葉学習センター 電話：043-298-4367

放送大学本部 電話：043-276-5111（代表）

まで、お願いします。

平成22年度学生募集のご案内：大学院 修士全科生

放送大学では、ただいま、来年度の大学院 修士全科生の学生募集を行っています。

出願期間は、平成21年8月21日（金）～平成21年9月11日（金）です。

在學生の皆さん、応募なさいませんか。また、ぜひ、友人・知人にご案内ください。

放送大学に関する各種資料を無料でお送りします

放送大学に関する各種資料は、下記ホームページ、フリーダイヤルにて、お気軽にお申し込みください。無料でお届けいたします。

<http://www.u-air.ac.jp>

0120-864-600

放送大学千葉学習センターは、年代・職業・地域を問わずさまざまな方々が集い、学生と学生、学生と教職員とが学習やサークル活動などを通じて日ごろから触れ合える場です。



放送大学 千葉学習センター
〒261-8586 千葉市美浜区若葉2丁目11番地
TEL.043(298)4367 FAX.043(298)4386
HOME PAGE : <http://u-air.net/chiba/>